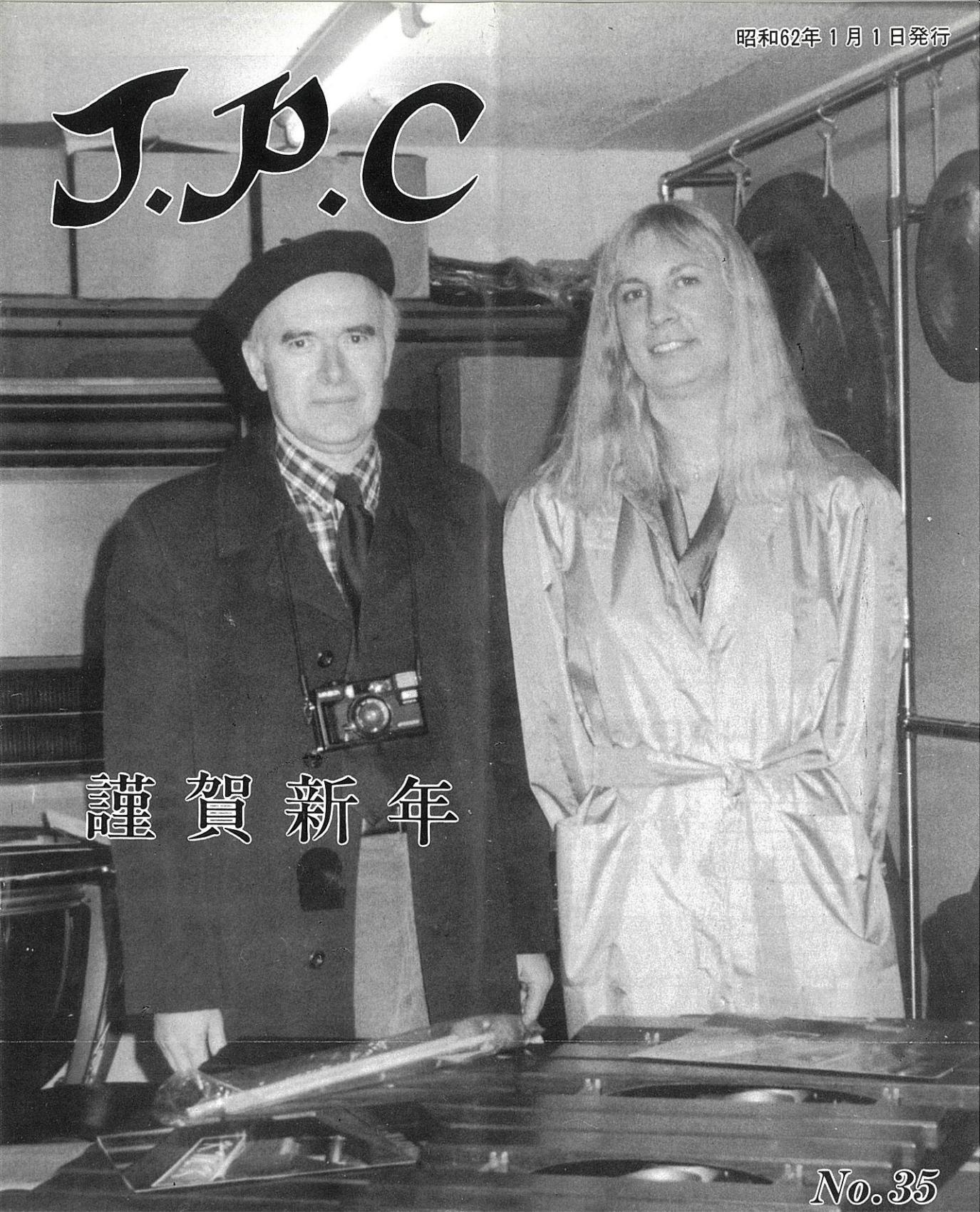


昭和62年1月1日発行

J.P.C

謹賀新年



No.35

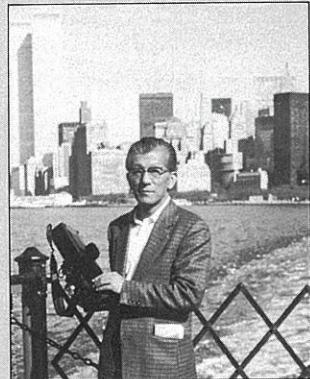
新年のごあいさつ

株式会社コマキ楽器社長

小牧正明

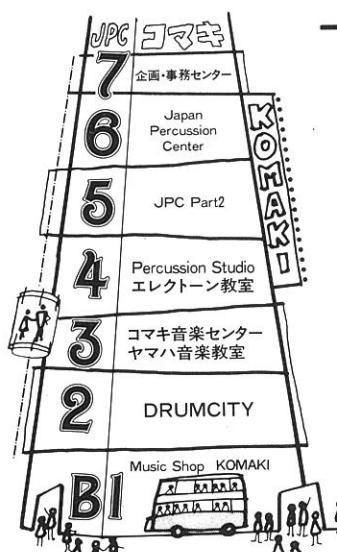
新年あけましておめでとうございます。

JPC会員の皆様におかれましては、すばらしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年、日本打楽器協会が主催したパーカッションフェスティバルや、ワシントンにて開催されたPASの25周年記念のPASIC'86、そして、12月に青山円形劇場で行われた6日間に亘るパーカッションコンサート等々、どれをとっても今迄にない企画や規模で着実なパーカッション界の進歩を私達に示してくれました。昨年は皆様も各々のパーカッション分野で御活躍された事と存じますが、当社はコマキビルの完成、そして各店の移転及び整備に追われ、会社員が忙しい忙しいで一年を終わってしまった様な気がします。しかし各階ともまだまだやり残した事が多く、何時になつたら日本一のパーカッションの殿堂と、胸を張つて言えるのかと、心もとない限りですが、本年は会員の皆様が、真に喜んで頂けるコマキビルの一層の充実と、JPCならではの、ソフト面での新機軸を打ち出したく思っております。会員の皆様の昨年以上の御声援、御引立てを頂けます様に御願い申し上げるとともに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となる事を御祈り致します。



A HAPPY NEW YEAR!!

—ご多幸をお祈りいたします—



企画事務センター



JAPAN PURCUSSION CENTER



コマキ音楽教室



DRUM CITY



MUSIC SHOP



商品事業部



percussive arts society International Convention

—3-8 November 1986, Washington D.C. U.S.A.—

1950年代後半に母体が出来上り、1961年、僅か14名で発足した『Percussive Arts Society』は、現在会員数5500名の世界的な組織である。会員構成も幅広く、アマチュアからプロフェッショナルまでのパーカッションプレイヤーは勿論、各大学の教授を含む音楽教諭、作曲家、各楽器製造社等まで名前を連ねている。

活動内容として、毎年1回数日間に渡って打楽器の祭典とも言えるPASICを開催したり、PASのための作曲コンクールを行ったりしている他、会員には、情報誌“Percussive Nortes”を年4回、専門誌“Percussive Nortes Research Edition”を年2回、トピック紙“Percussion News”を年1回発行している。

首都ワシントンで行われた今回のコンベンションは、25周年記念ということで11月3日から8日までの6日間開催された（通常は4日間）。会場の“ワシントン・コンベンション・ホール”に集まった人数凡そ2000人から3000人。そのうち日本人は、在米留学生を含めて約10名、日本より赴いたのは6名である。6日間朝9時から5時まで休みなく行われるセミナー、クリニック、ミニコンサート、毎晩7時頃から開かれるコンサート、展示会場では約60社のメーカー、出版社、演奏団体が所狭しと品物やパンフレットを展示、即売しているという具合で、どこへ行っても人の波と音の波の聞こえない所はない。

* * *

まる1日を費やした初日の各セミナーは、殆んどがソロやアンサンブルの作品紹介だったが、2つほど、興味深いものがあった。ひとつは、スチュアート・スミスのセミナーで題して“Percussion as Discussion, Discussion as Percussion, A Look at a Speaking Song”。ステージの中央に座り、何か話し出したと思うと、単語のあちこちに強いアクセントをつけ始めた。聴いているうちにお喋りが音楽に聴こえてくる。英語は何てリズミカルな言語なんだろうと考えているうちに、ブライアン・ジョンソンなる人物がステージに立ち、テーブルの上に置いてあったコップやマラカス、ラチェットなどを叩いたり擦ったりしながら突然話し始めた。女性の声色を使ったり、喚いたり、低い声で喋ったり。日本ではちょっと眉を卑められそうなものなのに、ここでは大ウケである。

もうひとつは、アメリカ海兵隊バンドによる“The Interpretation of the Percussion Parts in the Marches of John

Phillip Sousa”。何故スーザなのか？アメリカだなあと思ひながら耳を傾ける。スーザの作品におけるパーカッションの解釈の仕方、というところだが、%拍子の3拍目、6拍目の感じ方、5つ打ちのアクセントのつけ方、シンバルのアーティキュレーション等の説明には、なるほどと思うところがある。

クリニックは、基本的なマルチパーカッションやアンサンブルのためのもの1つ、ジャズ・ヴァイオ2つ、オーケストラ関係4つ、民族楽器1つ、ドラムセット9つ、マーチング3つ、マリンバ1つ、ラテンパーカッション1つの合計22講座が開かれた。

マイケル・ユダウのクリニックは、高校生を対象にしたマルチパーカッション入門。1冊のメソードを使い、簡単なりズムの組合せによるソロからアンサンブルまでの練習曲を紹介した。四角四面のものもあれば、歌心を必要とするもの、体力を使うもの、どれをとっても楽しく曲に入ることができる。

ドラム・セットのクリニックは、どれも満員に近く(800~1000人程度)、スティーヴ・ガッドのクリニックでは立見も出たほどである。ドランマー達は皆クリニック慣れしていないようで、殆どがソロのあとに質問を受けるという形だった。ただ1人、エド・シグペンのクリニックはきちんと整理されていて、B.D.やCym.はベースを聞きながらフレージングを考えるとか、スwingの感じ方とか、得意のブラシ・ワークなど、誰か聴いてもわかり易いものだった。（エド・シグペンは、3月に来日し、JPCでクリニックを開催する予定。）ソナードラマーのジャック・ディジョネットは、ソナーライトのハイテク仕様ドラムを使用し、30分ものソロを叩いて聴衆を圧倒していた。立見が出たスティーヴ・ガッドは、ルーディメントの練習が重要であると言った後、お得意のパターンをいくつか披露して皆を喜ばせていた。

驚異のワン・マレット・ロール創始者ジュリー・スペンサーのクリニックは、その名のとおり、1本のマレットでロールをするというもの。頭の中では手首或いは掌をクルクルと返しながら鍵盤を叩くもの、そのためにはどの様な動きが効率が良いかも理解できる。が、いざとなるとなかなかできるものではない。最近では彼女ばかりではなく、他にも熱心に練習してこの奏法を使っているプレーヤーもいるようだ。ワン・マレット・ロールがこの先必要不可欠な奏法になるとは思えないが、これを考え出したという事に感心する。

D.C.I.で有名なガーフィールド・キャデツにはとにかく



U.S.マリン・ドラム&ビューグル・コー



自由参加のマーチング

若さを感じた。熱心に、純粋に、真面目に、キッチリと演奏しているところは、何故か吹奏楽コンクールを思わせる。面白かったのは、10"、12"、13"、14"のクオードに6"と8"のタムを付けてポンゴ代りにしていたこと。最早クイントの時代は終ったのか…。これに対し、U.S.マリン・ドラム&ビューグル・コーは、メンバーの年齢のせいもあるのか、落ち着いていて、小ぶりにアレンジされている楽しい演奏をしていた。

クリニックの問合を縫うように6つのミニコンサートが行われた。パーカッション・アンサンブル・コンテスト入賞のユニオン・ハスクル、同じく入賞したオペリン・パーカッショングループの演奏は、アンサンブルは未熟ながら個人のテクニックは結構確立されているのでこれからが楽しみだ。

ガーナのヤクアリ村からやって来たアフリカンドラム「Odada!」は、女性の踊りを加えて、面白可笑しいコンサートだった。アフリカ音楽独特の2ビートと3ビートの絡みとハーモニーは、音楽の起源を感じる。グループの中の老人が、「リズムには2と3しかない。4は2を2回足せば良い。」と言っていたごく当り前の言葉に改めて感銘を受けた。

毎晩開かれたコンサートでは、毎回新しい感動を受けなければならなかった。盛り上がったのは、アメリカ空軍バンドとスティーヴ・ガッドのジョイント、サウス・カロライナ大学オーケストラと安倍圭子によるマリンバ・コンチエルト、同オーケストラとルイ・ベルソンによるドラム・セット・コンチエルト、そして15名の編成のスチール・ドラムバンド「OUR BOYS」である。安倍圭子、ルイ・ベルソン、スチール・ドラムバンドは同じ晩のコンサートだったが、3者それぞれアンコールを求める拍手が止まず、客席も総立ちの状態。8時30分から始まり、ホールを出た時は午前0時に近かった。

* * *

その他書き切れないもの、見る事ができなかつたものがまだまだある程、素晴らしいコンヴェンションだった。

最後に日本と全く違うと感じたのは、参加者全員が非常に熱心なことである。プレイヤー達はプロだといって少しも気取るところなく、一般の人達に取り囲まれながらも親切に受け答えをしているし、聴きに来ている人達は皆手に手にカメラ、テープレコーダー、ノートを持っていて、どんな小さなことでも聞き漏らすまいと耳を傾け、わからないと思ったら必ずはっきりした発音で質問をする。だから質問の内容はレベルの低いものから高いものまで様々である。PASは営利を目的としていないので、会員であればたった4000円程度で全てのクリニックやセミナーに参加でき、夜のコンサートにも無料で入れる。これは今日本の日本では全く考えられない事だ。

1986年、日本でも今まであまり目立たなかった支部の活動を活発化し、インターナショナルなものに発展させようとP.A.S.ジャパンを改めて発足、現在会員を募っている。



Odada!



スティーヴ・ガッド



OUR BOYSのセッティング



左より 野中、小牧、鬼頭、鈴木の諸氏



percussive arts society

—P.A.S.会員募集のご案内—

今、お申込み頂きますと、会費を充当する期間を1987年7月より向こう1年間とし、1987年6月迄は、各種の情報を無料で受けられる特典が得られます。この機会をお見逃しなく。

会費 学生・一般会員：4000円／年

指導者・演奏会員：5000円／年

(基本会費は米ドルのため、為替の変動により変わることがあります。)

お問合せ及び申し込み先

〒111 台東区西浅草1-7-1

ジャパン・パーカッション・センター

担当：石井 Tel03-645-3041～2

'87 新入荷ご案内

★Gon Bops (ゴン・ボップス)

パーカッショニストの憧れ、ゴン・ボップストリコンガ&ボンゴが入荷！円高差益で価格もお求め易くなりました。今回がチャンス！

写真向って左側のセット

IQ4441	¥162,000
ICL4441	¥175,000
ITL4441	¥190,000

中央のセット

ICL4141	¥150,000
ITL4141	¥160,000

向って右側のセット

IQ4125	¥128,000
ICL4125	¥140,000
ITL4125	¥150,000

向って左側のボンゴ

IB3414	¥72,000
IB3400	¥65,000

向って右側のボンゴ

IB3400	¥65,000
--------	---------

★亜打（アジア・パーカッション・プロダクト）

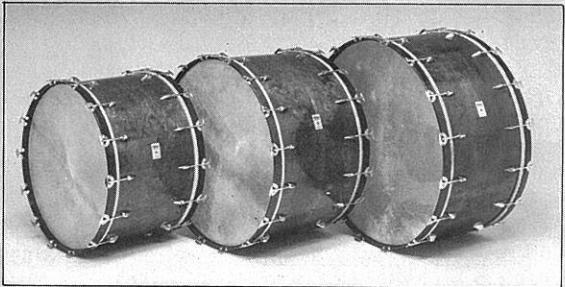
民族楽器盛り沢山の亜打からは、クロマチック・イスカウベルとスチール・ドラムが入荷！

●クロマチック・イスカウベル

ハイ・オクターヴ	¥44,000
ミドル・オクターヴ	¥77,000
ロウ・オクターヴ	¥165,000

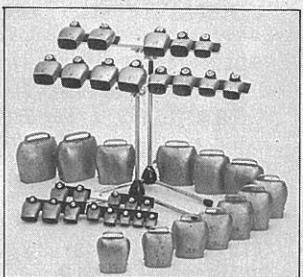
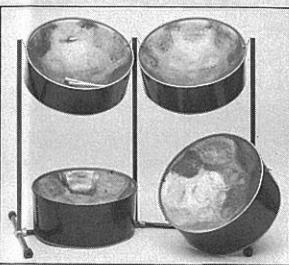
●スチール・ドラム

ダブル・ソブラン	¥250,000
専用スタンド	¥25,000
ダブル・テナー(写真)	¥400,000
専用スタンド	¥40,000



●バロック・ティンパニー

¥650,000



★Lefima (レフィーマ)

本皮、深胴で心地良い響きを出すバス・ドラムに新しく36"が加わって一層範囲が広がった。昔懐しいバロック・ティンパニーも加え、お求め易い価格で登場！

●バス・ドラム

220K(32"×20")	¥225,000
NEW(36"×20")	¥314,000
221K(40"×20")	¥420,000

★Studio49 (スタジオ49)

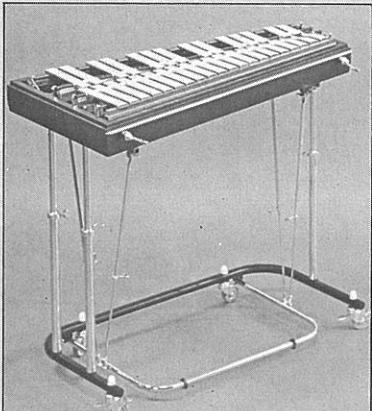
西ドイツのスタジオ49からは最高級グロッケン入荷！

●コンサート・グロッケン

RGC(2¾オクターヴG~E,ペダルダンパー付)(写真)	¥434,000
------------------------------	----------

RGP(2¾オクターヴ, G~E, ペダルダンパー付)	¥350,000
-----------------------------	----------

RGS(2½オクターヴ, ケース入り)	¥183,000
---------------------	----------



DRUMCITY 情報

ビックリ現品 大処分市

世界のドラムシティが、あなたに贈る

1月3日～1月27日まで。早いもの勝ちだよ!! 電話予約もOK。☆新古品、中古品、旧古品がドラムシティに大集合。内容の一部をおしえちゃおう! /

Drumcity情報 パート I

□ ドラムセット □

①PEARL FX-26D-ED50 カラー: クロームメタル (BD26×2台、TTI3×14、FTI6) 定価¥348500→¥145000

②GRETSCH JAZZ 3 (BD18×14、TTI2×8、FTI4×14、ホルダー、全ケース付) 特価¥140000

③SLINGERLAND MAGNUM XM-4 カラー: ブラックグロス (BD22×14、TTI2×8、TTI3×9、FTI6×16、ホルダー付) 定価¥442500→特価?

④PEARL BX (バーチ材) シリーズ カラー: ナチュラルバーチ (BD22、TTI10D・12D・13D・14D、FTI6・18、Wタムスンド、タムホルダー付) 定価¥334500→特価¥158000

⑤PREMIER リゾネーター カラー: チェリーローズウッド (BD22×14、TTI2×8・13×9、FTI6×16、Wタムホルダー付) 定価¥352000→特価?

⑥ROGERS XP-8 カラー: イエローグロス (BD22×14、TTI2×8・13×9、FTI4×14・16×16、Wタムホルダー付) 特価?

⑦SONOR SIGNATURE HLK 2004 RH/L ブビンガ仕上げ (HLG20、HLT12・13、HLFT14、Wタムホルダー付) 特価?

⑧YAMAHA (TT612D・613D、WS-710、ソフトケース付) 特価¥28000
□ スネアドラム □

①TAMA 6075 メタル 6½" 定価¥20000→¥8800

②YAMAHA SD-970A シルキーパープル7" 特価¥19000

③ROGERS ダイナソニック D-0614 6½" メタル 特価¥75000

④SONOR LD-547MB 旧タイプ7½" バーチ 特価¥68900

⑤SONOR D-518CW 旧タイプ 8" ブナ材 特価¥67000

⑥SONOR D-508 旧タイプ 8" メタル 特価¥73700

⑦SONOR HLD-581EB(H) 6½" エボニー アルミ ハードケース付 特価¥128000

⑧SONOR D-518MR 旧タイプ 8" マホガニー仕上げ 特価¥65000

□ シンバル □

①PEARL 600WILD 22" RIDE 特価¥14500

②PEARL 600WILD 18" CRASH 特価¥10500

③TOSCO 20" M・RIDE 特価¥9800

④Azil 20" CRASH/RIDE 特価¥9000

⑤Azil 15" HiHat 1枚価格¥13500

⑥Kzil 15" HiHat 1枚価格¥17000

⑦Kzil 20" RIDE ¥24800

⑧プロファイル 20" RIDE ¥19800

□ スティック □

①ラディック (ヒッコリー) 定価¥1800→¥500

②グレッチ (ヒッコリー) 定価¥2000→¥600

③アンビコ (ヒッコリー) 定価¥1400→¥600

④スリングアーランド (ヒッコリー) 定価¥1800→¥500

⑤ロジャース (ヒッコリー) 定価¥2100→¥700

⑥プレミア (ヒッコリー) 定価¥1700→¥1200

⑦プレミア (ランスウッド) 定価¥1200→¥800

⑧ヤマハ (ヒッコリー) 旧モデル定価¥1800→¥1260

⑨ヴィックファース (メイプル, ヒッコリー) 定価¥1500→¥1000

⑩ヴィックファース (メイソンモデル, ガッドモデル) 定価¥2200→¥1500

⑪ヴィックファース (スターバースト) 定価¥1800→¥1200

⑫ドラムシティ (スーパーファンク) 定価¥1500→¥1000

⑬バイステ (メイプル) 定価¥1500→¥1000

□ 中古ドラムヘッド □

REMO、LUDWIG 各種各サイズ100円より

さらに、ヴィックファース・タマドラム・パールドラム・ソナードラム・セイビアン・プレミアよりボスター・ステッカーをプレゼント!

Drumcity情報 パート II

第3弾 パーフェクトフェア <62年1月3日～1月27日>

◆超過激なんでも下取りフェア

現在お持ちのドラムセット、シンバル、ハードウェア etcを買換えるのが予算が…という方へドラムシティならではのスーパー下取りサービスを実施中。各メーカー

一を問わずどこよりも高額にて下取ります。特にソナードラムセット、プレミアドラムセットの購入御希望の方は超特別価格にて下取りいたします。

◆SONORスネアドラム強化月間

期間中、ソナースネアドラムお買い上げ（中古下取り購入も含む）の方にソナーオリジナルタオルまたはソナーティッシュをプレゼントいたします。
ドラムセット御購入の場合は上記「タオル+ティッシュ+オリジナルスティックケース」を盗んで下さい。

◆PAISTEビッグサービス

ドラムシティ&パイスティンバル社が1987年にむかって走り出す君にビッグなジョイントプレゼント。

パイスティンバル

1枚お買い上げの方に

パイスティック(メイプル)2ペア

2枚お買い上げの方に

パイスティック(メイプル)3ペア

3枚以上お買い上げの方に

パイスティック3ペア+パイスティンバルケース20"用

5枚以上お買い上げの方に

パイスティック5ペア+パイスティンバルケース20"用+スティックケースを差し上げます。

尚、対象商品はドラムシティ内の在庫商品に限ります。
(例、2002シリーズ、602シリーズ、RUDEシリーズ、サウンドクリエーション、505シリーズ、404シリーズ、カラーサウンド)

◆Kジルジャン、Aジルジャンよりシンバルお買い上げ枚数ごとにオリジナルスティック、オリジナルTシャツのプレゼント！

◆パールスネアドラムお買い上げの方へパール楽器より ドラマーズバッグサービス中！

ともかくパーフェクトフェア期間中ドラムシティから盛り沢山のサービスがプレゼントされるというわけだ。

Hello Sonor Friends

昨年ソナーフレンドに仲間入りのドラマーを紹介

村上 寛 ジャズ ソナーライトセット(PA)

(LG-18、LT-12・13、LFT-14、LD-547MB、D-516PA、D-506)

坂口良治 米米クラブ シグネチャー・セットRH(H)

(HLG-24、HLT-10・12・14、HLFT-16、HLD-582)

田中裕二 安全地帯 シグネチャー・セットRH(H)

(HLG-24、HLT-8・10・12・13、HLFT-16、HLD-582・581)

そういう 透 世良バンド／カミナリ ソナーローズウッド・セット(RA)

(G-3024-22、T-7022・7023・7024、T-7036、D-516)

杉山章二 MÖJOクラブ ソナーライト・セット(OL)

(LG-22、LT-12・13、LFT-15・16、LD-557OL)

関根英雄 ジャズ ソナーライト・セット(MB)

(LG-20、LT-12・13、LFT-14、LD-547)

奥谷 透 アンリ菅野バンド ソナーライト・セット(MB)

(LG-18、LT-12・13、LFT-14、LD-547)

松尾 明 ジャズ ソナーローズウッド・セット(PA)

(G-3018、T-7020・7022、T-7034、D-516)

岡本敦男 スタジオ・ワーク シグネチャー・セットRH(H)
(HLG-22、HLT-10・12・14、HLFT-16)

石川雅春 山本達彦バンド シグネチャー・セットRH(H)
(HLG-22、HLT-10・12・13、HLFT-16、HLD-580)

宗台春男 スタジオ・ワーク シグネチャー・スネアRH(H)
(HLD-581)

長谷部 徹 スタジオ・ワーク シグネチャー・セットEB(H)
(HLG-22、HLT-10・12・13、HLFT-16、D-505)

江口信夫 スタジオ・ワーク シグネチャー・セットEB(H)
(HLG-22、HLT-10・12・13、HLFT-16)

青山 純 スタジオ・ワーク フォニックプラス&フォニック
(G-24、T-720・722・724、T-736)

大間ジロー オフコース シグネチャー・セットEB(H)
(HLG-22、HLT-10・12・13、HLFT-14・16・18、HLD-581、D-505、LD-557)

ブッチャーライド ハウンド・ドッグ シグネチャー・セット
EB(H)
(HLG-24、HLT-10・12・13、HLFT-14・16、HLD-581、HLD-582、D-505)



1月3日(土)



1月27日(火)

生まれ変って初めてのお正月を迎えた
コマキ楽器の決算バーゲンセール!!
今年はどんな目玉品が飛び出すか?!

※1月3日～5日の営業時間にご注意ください。



お年玉！

しりとり

ビッグプレゼント Q クイズ

☆解き方

あいているマス目に矢印の方向にしたがってシリトリをしながら解いてください。完成したら斜線のマス目の10文字を組み合わせると、ある楽器の名前になります。これを答えとして書いて送ってください。

☆応募のきまり

官製ハガキに正解、住所、氏名、年齢、電話番号、JPCNo.を明記のうえ、〒111台東区西浅草1-7-1 コマキビル6F「JPCお年玉クイズ」係宛お送りください。なお、JPCに対するご意見ご希望などありましたら、お書き添えください。

☆しめきりと当選者発表

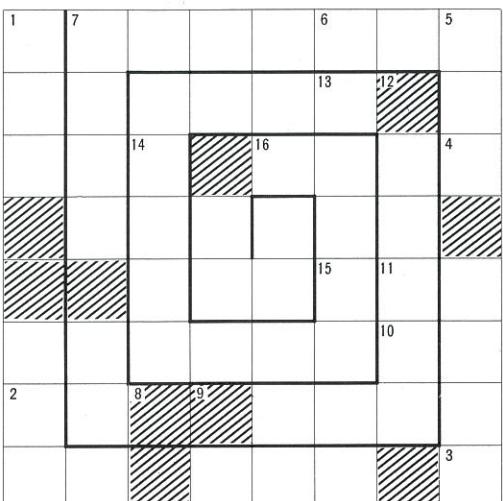
- しめきり=昭和62年2月16日(日)必着
- 当選者発表=JCP会報No.36誌上
- 当選者多数の場合には抽選にて当選者を決定させていただきます。

☆賞品☆

◀特別賞> PTS社製スネア・ドラム時計
—演奏可能です—
<A賞> KMKチャイナシンバル18"
<B賞> JPCマレット用アタッシュケース
<C賞> JPCキーボードマレットセット
<D賞> ソナー・オジナルスポーツタオル
<E賞> 特製ソナーティシャツ
<F賞> JPCタンバリン(10")
<G賞> JPCタンバリン(6")

☆ヒント☆

- (1名) ①東京ディズニーランドのメインホス
- (2名) ト
- (2名) ②グリッサンドして音を出せる笛
- (2名) ③中世ヨーロッパにおこった文芸復興
- (3名) 運動
- (5名) ○○○○を惜しげん勉強する
- (10名) ⑤小さなかごの中に乾燥した種子を入



れた楽器

- ⑥窓に映る
- ⑦アフリカの一方で主に用いられる花
- ⑧通信用の太鼓
- ⑨板や皮を用いて作る擬音用の楽器
- ⑩ガラガラの金貨
- ⑪アフリカの民族楽器。別名サンザ、サムピアノ
- ⑫とげのある花
- ⑬初夏の北海道の花
- ⑭カナダのニユージルス
- ⑮弥生時代の青銅器の一つで祭りに用いられたと言われる
- ⑯車の警笛

◀JPCだより▶

- JPC33号、新入荷のコーナーでご紹介したフランス製ペルジュロ社のヴィブラフォンC250(4オクターヴ)をJazz Vibistの杉浦良三氏



が購入。音域も音の表現の可能性も増え大層お気に入りの様子。
横浜のジャズ面俱楽部に行くと聽けます。

お問合せ: 045-662-6699 (ジャズ面俱楽部)

■Percussive Arts Society International Convention '86で、スマートにクリニックをこなしたエド・シグベン氏が、3月に来日します。そこでドラム・シティでは「エド・シグベン・ドラムクリニック」を予定しておりますのでお楽しみに! 詳細は追ってお知らせいたします。

■年始営業のお知らせ

- | | |
|----------|----------------------|
| 1月1日～2日 | 年始休業させていただきます。 |
| 1月3日～27日 | 決算バーゲンセール |
| 1月3日～5日 | 12:00～6:00まで営業いたします。 |
| 1月6日～ | 平常通り営業いたします。 |
| 2月2日～3日 | 柵卸のため休業させていただきます。 |

表紙		A P P Y N E W Y E R !																		
アルペイソンとバティ・ダッシュ (シカゴ交響楽団)		A P P Y N E W Y E R !																		
加入者	〒 行所	電話	郵便振替口座	昭和62年1月1日発行	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
(株)コマキ楽器	東京都台東区西浅草一七一	(コマキビル6F)	東京九一五三二一五	J・P・C・事務局	M	I	N	E	W	Y	E	R	A	P	P	Y	N	E	W	